

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ナカシマプロペラ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒709-0625 岡山市東区上道北方688-1	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	23	業種名：非鉄金属製造業		
事業の概要	船用推進器の開発・製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	1	玉島工場		倉敷市玉島乙島8259-12	
	2	岡山工場		岡山市東区上道北方688-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 3 年度 (2 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 3 年度)					
	15,718 t CO ₂			15,405 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	1	玉島工場		14,056 t CO ₂					
	2	岡山工場		1,662 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産重量		基準年度	目標年度
			1.063	1.042
		t CO ₂ / (t)	t CO ₂ / (t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

温室効果ガス排出量、原単位ともに目標を達成できた。
 今後も生産重量による温室効果ガス排出量の増減はあるが、原単位での目標達成を確実に達成する。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度、玉島工場 鋳造工場の水銀灯38台をLED照明に更新する。 原油換算量 7.0kL/年削減。 令和2年度、機械・仕上工場の水銀灯22台をLED照明に更新する。 原油換算量 4.0kL/年の削減 令和2年度、コンプレッサー37kW 2台を、省エネタイプに更新する。 原油換算量 23.0kL/年の削減

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度、岡山工場 大形工場（北）の水銀灯120台をLED照明に更新する。 原油換算量 27.0kL/年削減。 令和3年度、大形工場（南）の水銀灯40台をLED照明に更新する 原油換算量 9.0kL/年削減。 令和3年度、コンポジット工場の水銀灯40台をLED照明に更新する 原油換算量 9.0kL/年削減。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・令和元年6月・7月 岡山市主催CO₂削減/ライトダウンキャンペーンに参加し、会社看板の夜間消灯を行う。
 ・電気炉での溶解作業を、夜間時間帯に多くし、昼間電力削減を行う。
 ・昼休み時間に工場、事務所の照明を消灯することを徹底するよう全社に通知。